

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

|      |                      |     |       |           |   |
|------|----------------------|-----|-------|-----------|---|
| 法人名  | 有限会社 在宅ナースの会         | 代表者 | 小菅 清子 | 法人・事業所の特徴 | 通い・宿泊・訪問のサービスを柔軟に組み合わせることにより地域の方々への在宅生活の支援をさせていただいています。ふくふく六浦では地域・家族・ご本人との関わりを大切にしています。地域のボランティアさんと一緒に笑顔の絶えない毎日「ただいま」と来所される自宅のような家庭的な雰囲気です。また調理専門のスタッフによる旬の食材を使った彩り鮮やかな食事と手作りおやつには、利用者様大変喜ばれています。 |
| 事業所名 | 小規模多機能型ハウス<br>ふくふく六浦 | 管理者 | 村野 延枝 |           |   |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
|     | 人     | 1人       | 2人        | 1人  | 1人    | 1人         | 人     | 3人    | 人   | 9人 |

| 項目                      | 前回の改善計画  | 前回の改善計画に対する取組み・結果  | 意見  | 今回の改善計画  |
|-------------------------|--|--|---|--|
| A. 事業所自己評価の確認           | 積極的に社内外の研修に参加し小規模多機能の地域における役割を理解し、サービスの質の向上を目指す。 | 社内研修はスタッフの半数が各回参加出来ていた。また初任者・実務者研修の受講による資格取得、外部研修への参加が例年より多くできた。                   | 研修等で個々の知識・技術を高めてより良いサービスを提供してもらえる事業所になってほしい。                        | 次年度も研修参加をスタッフに呼びかける。また事業所自己評価についての認識を深めていく。                      |
| B. 事業所のしつらえ・環境          | 送迎車の安全な入出庫の為に駐車場の環境を整える。                         | 送迎車の駐車位置を指定位置に正しく停める。(指定位置は地面に印をつけている。)また斜面での自転車・バイクの止め方を危険のないようにすることの徹底ができた。      | 坂道・カーブがある環境での運転だが利用者様、近隣の住人、歩行者の安全を心掛けて運転してほしい。                     | ドライブレコーダーを設置したことで、危険運転防止に努める。庭で花や草木を育てて季節を楽しんでいただく。              |
| C. 事業所と地域のかかわり          | 継続的に地域活動に参加し、交流を図り、さらに地域に浸透していく。                 | 今年度は晴天にも恵まれ、スタッフ 5 名で餅つき大会に参加できた。例年より地域の方と密に関わる事が出来た。                              | ふくふくさんにどんどん参加してもらいたい。利用者様も遠慮なく来てほしい。公園に牡丹を植えたので、春になったら利用者様と見に来てほしい。 | 次年度はスタッフ配置も含め参加できる環境を整え、利用者様に季節行事を楽しんでいただけるようにしていきたい。            |
| D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み | 引き続き地域の夏祭り、餅つき等のイベントに利用者も一緒に参加できるように取り組んでいる。     | 残念ながら盆踊り、餅つき大会へご利用者様に参加して頂くことが出来なかった。独居の方の普段の暮らしぶりを近隣住民の方から聞くことが出来サービスに反映することが出来た。 | ご近所の方からの意見はとても重要で大事である。今後とも地域に密着した活動を心掛けてほしい。                       | ご近所の方や薬局などと連絡を取り生活のお手伝いを円滑に行えるようにする。昨年に引き続き地域のイベントに参加できるように取り組む。 |

|                            |  |   |  |  |
|----------------------------|--|---|--|--|
| <p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>   | <p>運営推進会議で得られた要望・助言等を、職員全員に報告しより良いサービスの提供等に反映させていく。</p>                        | <p>会議の内容をミーティングを利用してスタッフに伝達していたが、全員の周知までには至っていない。</p>   | <p>地域とのつながりの場として有効に活用してほしい。<br/>会議に参加することによってふくふく六浦の取り組みや普段の様子を知ることが出来た。</p> | <p>伝達方法を改善し会議への関心を高める。<br/>会議で得た要望助言等をどのように活動に活かせるのかをスタッフ間で考え、より良いサービスへ繋げる。</p>          |
| <p>F. 事業所の<br/>防災・災害対策</p> | <p>事業所防災訓練参加を地域の方だけでなくご家族にも呼びかけ多くの方に事業所防災計画をしてもらう。<br/>防災備品の備蓄を行い、管理をしていく。</p> | <p>防災訓練は地域の方への参加をお願いできたが、ご家族への参加呼びかけは出来なかった。訓練の内容については準備不十分な点あり今後の改善点となった。<br/>コロナウイルスの流行によりマスク（消耗品）不足になってきているが、普段より備蓄ができていたので不安がない。<br/>また、マスクの手作りでの対応もしている。</p> | <p>災害時は避難の拠点としてのふくふくさんの力を期待している。自治会との連携を大事にしてほしい。</p>                        | <p>防災訓練を日頃から心がけ、年2回にとどまらず、月に1回は避難誘導の訓練等を行っていきたい。<br/>感染症終息後も引き続き災害等に備え消耗品等の備蓄を行っていく。</p> |